

2F 病棟／3F 病棟 地域包括医療病棟のご案内

令和 8 年(2026 年)8 月 1 日より、2F 病棟／3F 病棟を
「急性期一般病棟」から「地域包括医療病棟」へ変更いたします。

地域包括医療病棟とは、主に高齢の救急患者さんを受け入れる体制を整え、
リハビリテーション、栄養管理、退院支援等の機能を包括的に担う病棟です。
ADLの維持／向上および早期の在宅復帰を目指した医療・ケアを提供します。

急性期治療後も引き続き安心して療養していただけるよう、医師・看護師をはじめ、
リハビリスタッフ、管理栄養士、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなど多職種
が連携し、治療・リハビリテーション・栄養管理・退院支援を一体的に提供いたします。

入院費用につきましては、【地域包括医療病棟入院料】を算定いたします。

なお、この変更により当院で提供する医療サービスの基本的な内容が大きく変わるものではありません。今後も地域の皆さまに安心して医療を受けていただけるよう、より質の高い医療の提供に努めてまいります。

ご不明な点がございましたら、お気軽に病棟スタッフまでお尋ねください。

令和 8 年 8 月 1 日

医療法人橘会 みずほ台病院